

# オートンアドハー3500

「目減りせず、長期に弾性を維持するノンブリードパテ」



外装仕様の指定材・推奨材に採用されている注目のパテ材です。

JAIA F☆☆☆☆

Point 1

ノンブリード

無可塑剤のため塗料を汚染しません。

Point 2

硬化収縮無し

硬化後の肉やせが殆どありません。

Point 3

微弾性タイプ

部材の変形に追従する、適度なゴム弾性。

Point 4

塗料密着性

仕上げ塗料に優れた密着性を発揮。

Point 5

速硬化性

硬化が速く、その日に塗料仕上げが可能。

「長期に安心出来る、理想的なパテ処理を実現」

初期性能を長期に維持し、住まいを長く守り続けます。

- サイディングやモルタルの亀裂補修に。
- ビス頭のパテ処理に。
- 足場つなぎの穴埋め処理に。

「作業性にも配慮しています」

- 硬化が速く、表面硬化まで約40分。(20℃)  
パテ処理した、その日に塗装が可能。

※硬化性は温度・湿度で変化します。塗装前の表面硬化度合いを確認して下さい。



「オートンアドハー3500」は、主に外壁材（コンクリート、モルタル、サイディングボード等）の割れ、カケ等の補修を目的に開発された一成分型ポリウレタン系の微弾性パテです。独自技術により開発された、特殊ウレタンポリマーにより優れた弾性を長期に渡り維持します。

# オートンアドハー3500

## 特長

### ①ノンブリードタイプ

塗料の汚染原因の一つである可塑剤類を含まない、「ノンブリードタイプ」。

### ②肉やせが少ない

肉やせが殆どないため、一般的な水系エマルジョンパテに比べ、よりフラットな仕上げが可能です。

### ③塗料付着性に優れています。

塗料との付着性が良く、多くの塗料に適応します。

### ④硬化性に優れています。

表面硬化が約40分(20℃)と速い為、工程の時間短縮に力を発揮します。

## 用途

コンクリート、モルタル、サイディングボードなどの外装材の割れや欠けの補修・ビス穴や釘頭補充処理

## 製品規格

試験項目	製品規格	試験方法
外観	均質な白色ペースト状	目視
密度	1.17±0.10	JIS K 6833 (比重カップ法・23℃)
不揮発分(%)	95以上	JIS K 6833 (90℃3hrs)
タックフリータイム(分)	60以内	JIS A 5758 (23℃50%RH)
最大引張応力(N/cm <sup>2</sup> )	100以上	JIS K 5758
最大荷重時の伸び(%)	80以上	
ホルムアルデヒド基準	F☆☆☆☆	日本接着剤工業会自主管理規定

## 形態

320mlカートリッジ10本/ケース



付属品:プライマー2缶+刷毛1



## 施工方法

### パテ処理箇所の清掃と確認

パテ処理箇所の切り粉や塵、埃は十分に取り除いて下さい。また、油や水はウエスで拭き取り、乾燥させて下さい。

### 専用プライマーの塗布

付属の専用プライマーを塗布して下さい。プライマーの乾燥時間は、10~20分を目安にしてください。

### パテ材の充填

専用プライマーの乾燥を確認し、「オートンアドハー3500」を充填して下さい。

### ヘラ仕上げ

空気を巻き込まないように仕上げして下さい。その際、プライマーを塗布しない部分にまで広がらないように注意して下さい。

### 塗装仕上げ

表面が硬化していることを確認してから、塗装作業を行って下さい。

## 施工上の注意

- ・パテ処理する際、幅や深さが確保されていない場合、十分な接着力が得られない場合があります。
- ・接着面が濡れている場合は、接着不良が生じる可能性がありますので、十分に乾燥していることを確認してください。
- ・塗装は、パテ処理部分全体に行ってください。塗り残しや塗り斑は、経年後の外観劣化の原因となります。
- ・表面硬化は20℃で約40分、5℃で約120分を目安として下さい。ただし、環境条件により硬化時間が異なるため、塗装前には指触にて表面硬化を確認してください。
- ・水性塗料では、塗装前のパテ材の表面硬化が不十分な場合、塗膜割れが発生することがあります。塗膜割れが生じたときは、塗料が乾燥した後、再度塗装して下さい。
- ・専用プライマーを必ず塗布して下さい。プライマー未使用の場合は、接着不良の原因となります。
- ・開封後は、出来る限り一度に使い切ってください。

## 注意事項

- ・一液性のため、溶剤や他の材料と混ぜないで下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、速やかに拭き取り、石鹸水で洗って下さい。
- ・眼に入った場合、水でよく洗い流した後、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ・火気に近づけないで下さい。
- ・雨や湿気に注意し、直射日光を避け冷暗所に保管して下さい。
- ・アルコール成分を発散するシリコン系、変成シリコン系等の材料と同時使用は避けて下さい。
- ・詳細については、MSDS(製品安全データシート)をご参照下さい。

●ご不明な点がございましたら、弊社営業部までお問い合わせください。



オート化学工業株式会社  
http://www.autochem.co.jp

本社 〒110-0005 東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル5F  
大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-18-23

TEL.03-5812-7310  
TEL.06-6821-8011